笑顔をつなぐ広報紙

広報人吉

HITOYOSHI City Public Relations

広報ひとよし
2019
1
No.1113

人吉市成人式 フォトリポート

地域の支え合い助け合い特集

地域でいつまでもお元気で

新年おめでとうございます。皆さまにおかれましては、希望に満ちた新しい年を健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、新市庁舎建設について、その全体像をお示しすることができました。現在は市役所業務が分散しており、皆さまには大変ご不便とご迷惑をお掛けしておりますが、引き続き市政における重要課題として、信頼される行政機能の拠点となる市庁舎建設を進めてまいります。

さて、本年はラグビーワールドカップ日本大会が開催されます。ラグビーでは、15人の選手が一丸となって勝利を獲得するために「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という言葉が使われます。この言葉は、私たちが町づくりを進める上でも同様に言えることではないでしょうか。

この地域は、先人たちが豊かに暮らすために協力し合い、人と人のつながりを大切にしながら地域の基礎となる歴史と生活文化を育んでまいりました。今私たちは、世界に類を見ない少子高齢化社会において、子育てや介護、担い手不足などさまざまな課題に直面しておりますが、現代に生きる私たちが互いに手を携え乗り越えることで、新しい生活基盤を切り開くことができ、ひいては次の世代にこの故郷を引き継いでいくことにつながるものと思います。

本年は、改元により平成から新しい時代への幕開けとなります。本市としましても、市民一人一人が地域の課題を自分のこととして捉え、市民の皆さま方と行政が知恵を出し合い、それぞれが役割を果たしていくならば、必ずや笑顔が絶えず心に豊かさを持ち、生き生きと暮らすまちづくりができるものと確信しております。

皆さまにおかれましては、市政に対しまして変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆さまにとりまして素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

人吉市長　松岡　隼人

CONTENTS
広報ひとよし
NO.1113
2019 JAN
1

02－03　市長年頭のあいさつ
04－05　人吉市成人式フォトリポート
06－09　地域の支え合い助け合い特集
地域でいつまでもお元気で
10－11　話題をおって
12－15　税の申告のご案内
16－21　情報ひろば
22　わが家の愛（アイ）ドル
読者プレゼント
23　みなさんからのおたより
編集後記
24　ひとよしの情報発信・各種相談ガイド
25　休日在宅医・当番薬局・行事カレンダー
26　Hitoyoshi information ／市民健診の申し込みが始まります

今月の表紙

ことし成人を迎えた新成人の皆さん。１月３日に開催した人吉市成人式には、保護者なども含め約400人が出席し新成人の門出を祝いました。詳しくは４～５㌻をご覧ください。

平成 30 年度
人吉市成人式フォトリポート

それぞれのカタチ、それぞれのハタチ。

平成最後となる節目の年に開催となった、新成人の門出とこれからの新たな未来を祝う平成30年度の成人式。人吉市でも多くの若者が成人式に出席しました。笑顔あふれる成人式の様子を紹介します。

1

2

3

4

新成人の門出を祝う「平成30年度人吉市成人式」を、1月3日にカルチャーパレスで開催しました。ことしの新成人は平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの368人が対象。そのうち、式には284人が出席しました。

式典では、松岡市長のあいさつに続き、恩師代表として山本哲也（てつや）さんと倉橋完治（くらはしかんじ）さん、小柿勇（いさむ）さんの3人が新成人の学生時代を振り返り語り、「未来を切り開いていってほしい」などと激励。

新成人を代表して成人式実行委員長の竹本秀樹（ひでき）さんが「私たちを支えてくれた両親や家族、地域の方々、恩師、共に歩んできた仲間への感謝の気持ちを忘れず、成人としての決意を胸に力強く、優しく、たくましく生きていくことを誓います」と宣誓しました。

式典終了後は、実行委員が制作した各小中学校の恩師からのメッセージ動画を放映。その後会場には、旧友との再会を喜ぶ新成人の姿であふれ、にぎやかな雰囲気に包まれました。

7

6

5

Congratulations on the coming of age ceremony.

平成最後の成人式　1998.4.2 ～ 1999.4.1

1・9・10・11・12・13・17・18・19. 旧友との再会に喜び、笑顔いっぱいで記念撮影！　2. 成人式実行委員長の竹本秀樹さん。新成人を代表して「誓いのことば」を宣誓　3. ステージに並ぶ実行委員の皆さん　4・7. 式典の様子　5. 松岡市長から記念品が贈られ、お礼を述べる平川美玖（みく）さん　6. 司会を務める土屋隼己（しゅんき）さんと山本遥香（はるか）さん　8・14. 両親や家族がお祝いに駆け付けてくれました！　15・16. 思い思いの晴れ姿　20.「今日から俺は……成人です !!」

11

10

9

8

15

13

14

12

18

17

16

20

19

1＿西瀬校区の上永野町の道端にあるふれあいサロン「よんなっせ」。永田良一さんが自宅の敷地内に設置し、住民の休憩場所として提供。同所で月２回サロンを実施しているほか、毎日のように住民が集まりお茶や会話を楽しんでいる　2・3・4＿支え合い推進に向けた中原校区での座談会の様子。困り事が書いてあるカードを使って助け合いゲームを実施し、「こんな困り事があるのか」「これなら私が手伝える！」と支え合いの流れを確認した　5＿中原校区の拠点事務所「支え合いセンターなかはら」は特別養護老人ホームの龍生園内に設置　6＿事務所は協議会の会議場としても利用　7＿支え合い推進に伴う大畑校区での会議の様子

地域の支え合い助け合い特集

地域でいつまでもお元気で

「住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らしたい」。こんな思いを持っている方は多いのではないでしょうか？ 少子高齢化が進む中、住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らすには、介護予防や近所同士での支え合いが大切です。

今回は、各地域で実施している支え合い活動や市の取り組みの一部を紹介します。皆さんも、地域の皆さんとの輪を広げてみませんか？

【問合せ】 市高齢者支援課元気・長生き係（☎２２－２１１１ 内線１２３１・１２３６）

高齢化の中広がる住民同士の支援活動

本市の人口は、平成30年9月末現在3万2679人。そのうち65歳以上の高齢者が1万1487人で、市民の3・5人に1人が高齢者です。全国でも高齢化が進んでいて、約800万人の団塊の世代が75歳以上になる2025年以降は、医療や介護の費用が増加すると見込まれています。

高齢化が進む中、住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らすために大事なのが住民同士の支え合い・助け合いです。市内の各地域では、住民同士の見守りや介護予防サロンなどさまざまな活動をすでに実施。老人クラブ連合会による高齢者宅の訪問活動「友愛活動」や町内独自の介護予防サロンのほか、昨年9月には上永野町の道端サロン「よんなっせ」が個人の手作りで自主的に開放されるなど、各地域で活動が広がっています。

互いに生活を支援する仕組みづくりを進行中

今ある活動を生かしながら、市では社会福祉協議会と協力し、生活の中での困りごとを住民同士が互いに助け合う「生活支援体制整備事業」を進めています。事業推進に当たり、校区社会福祉協議会の役員を中心に集まった参加者に、困り事が書かれたカードを使った「助け合いゲーム」を体験してもらいます。このゲームは、カードに書かれたごみ出しや留守番、包丁研ぎなどの困り事を参加者同士で解決するもの。ゲームを通して、「どんな困り事があるのか」「解決のための知識や技能を誰が持っているのか」といった気付きにつながっています。

現在、中原・大畑・西瀬の3校区で実践に向けた体制づくりが進行中です。今後は東間・西・東校区でも事業を推進していきます。

支え合いや助け合いは、困り事の伝達がないと始まりません。地域の住民同士で困り事を解決して支え合い、〝お互いさま〟で安心して暮らせる町づくりを目指して今後も事業を進めていきます。

次のページでは、介護予防体操を通じた地域の支え合いを紹介します。

人吉ころばん体操の取り組み団体を来年度も募集します！

介護予防はもちろん、地域づくりにつながる人吉ころばん体操に取り組んでもらえる団体を来年度も募集します。あなたの地域や団体で体操を始めてみませんか？

募集は来年度の広報ひとよしでお知らせします。興味がある方は市高齢者支援課にお問い合わせください。

取り組み内容　月２回以上、地域の公民館などで「人吉ころばん体操」を実施します。体操以外の時間は、歌や茶話会など自由に運営し、みんなで集まって体操と会話をお楽しみください。

現在の取り組み団体

- 縁側ふれあいサロン「青井さん」（下青井町）
- 七日町町内会
- 歌を楽しむ会（田町）
- 交友会（中神町馬場シニアクラブ）
- 人吉市シルバー人材センター互助会愛好会

問合せ　市高齢者支援課元気・長生き係（☎２２－２１１１　内線１２３６）

人吉市社会福祉のつどい

市内の福祉関係者が集い、互いに助け合う地域づくりの意義を再確認する催しです。今回は、中原・大畑校区の取り組みの報告もあります。入場は無料です。気軽にお越しください。

期日　２月15日（金）
時間　午後１時30分～
場所　カルチャーパレス小ホール
内容　功労者表彰、講演会（さわやか福祉財団予定）、校区社協の実践報告など
問合せ　人吉市社会福祉協議会（☎２４－９１９２）

人吉ころばん体操の流れを紹介！

1

まずは準備体操から開始。いすに座って腕を左右に動かしたり、深呼吸をしたりして体を温めます。

2

体が温まったら体操を開始！DVDを見ながら、「１、２、３……」とみんなで声を出してゆっくり体を動かします。

3

手首に重りを付けて筋力を付ける運動。足首に付け直して足の筋肉も鍛えます。最後に整理体操をして体をほぐします。

4

いきいき百歳体操とあるある体操が終わったら、茶会やカラオケ大会など自由に地域の皆さんとの交流を楽しみます。

体操で体も地域も元気！

住民の集いの場づくりのきっかけにしてもらおうと市が推進する「人吉ころばん体操」。この体操を市内で最初に取り入れた縁側ふれあいサロン「青井さん」（下青井町）の活動の様子を紹介します。

2

3

1

1＿下青井町会館で体操を実践している「青井さん」の参加者。いすを並べてみんな一緒に体操を行う　2＿会場内の黒板には「数をかぞえる」「無理しない」など注意書きが　3＿体操で使用する重り。個人や団体で購入が必要だが、数百円で購入できるものも

地域の住民同士で楽しく介護予防体操！

いつまでも元気に暮らすには、介護が必要にならないように生き生きと生活を続けることが大切です。市では、本年度から「人吉ころばん体操」を推進しています。これは、全国で介護予防効果が出ている筋力運動体操の「いきいき百歳体操」と、『明日があるさ』の歌に合わせて歌いながら体を動かす「あるある体操」の２本立てで、いすに座って約40分のDVDを見ながらできる簡単な体操です。

体操で地域の集い場づくりのきっかけにもなればと、昨年５月から取り組み団体を市が募集。５団体から応募があり、運営や体力測定などを市が支援しています。最初に取り組みを始めたのが下青井町の「青井さん」。昨年７月から毎月２回、約30人の地域の方が集まり、体操とその後の昼食会を実施しています。取り組みを始めて、家でも体操をするようになった方や気持ちが明るくなった方が増加。会場には参加者同士の会話や笑顔があふれていました。

参加者の声

昨年７月から、縁側ふれあいサロン「青井さん」で人吉ころばん体操を続けている方に、体の変化などの感想を聞きました。

中川（なかがわ）アヤさん（下青井町・89歳）

毎日の体操で体が軽くなった

体操をすることで体がとても軽くなりました。家でも毎日体操を続け、食事も肉と魚を交互に食べて野菜を欠かさないよう気を付けています。地域の皆さんと一緒に体操をしたり、会話をしたりと、おかげ様で楽しく過ごしています。

吉岡（よしおか）弘晴（ひろはる）さん（下青井町・82歳）

体操と会話で長生きに

「青井さん」には毎回参加しています。きつい体操もありますが、おかげでとても健康で、いろいろな方から「若い」と言われるほどです。

体操後の昼食会でみんなと球磨弁で話すのがいつもの楽しみ。長生きする気がします。

ITは地方創生の切り札
（株）システムフォレストと包括連携協定式

民間企業との多様な連携を通じて、協創での地方創生実現のため、平成30年11月22日に市役所カルチャーパレス仮本庁舎で株式会社システムフォレストと包括連携協定を締結しました。

協定事項は、くまりばに設置したサテライトオフィスへの入居やほかの進出企業との連携・調整、施設整備に関する助言と誘致、地元企業のＩＴ化支援・起業創業など。調印を終え、松岡市長は「ＩＴの知識やスキルなど指導いただき、地域の発展につなげていきたい」とあいさつしました。

包括連携協定を交わした富山孝治代表取締役と松岡市長

平成最後のたすきリレー
第65回人吉駅伝大会

師走の恒例行事である人吉駅伝大会を、平成30年12月9日に西瀬小を発着点とする6区間20・4キロメートルのコースで開催しました。

第65回大会のことしは中学生から一般まで91チームが参加。師走らしい寒さの中、午前10時の号砲とともに西瀬小正門前から1区の選手たちが一斉にスタートしました。選手たちは、沿道からの熱い声援を受けてゴールを目指し、たすきをつなぎました。大会は球磨工高駅伝部が1位と2位でゴールし、総合7連覇を達成しました。

優勝目指してスタートダッシュ

郷土の偉人を後世まで
川上哲治（かわかみてつはる）氏生誕100年記念事業

人吉市出身で郷土の偉人であり、「打撃の神様」と称えられた元プロ野球選手の故・川上哲治さんの生誕１００年を記念した事業を実行するための委員会を平成30年11月14日に設立。設立総会を同日市保健センターで開催しました。

市内の各種45団体の代表者らが出席。総会では、同氏の偉業を広く継承して後世に伝え、市の魅力向上と活性化につなげるための事業案の話し合いが行われました。今後、ことし秋から1年間を「川上イヤー」として事業を進めていきます。

記念事業実行委員会発足に各団体などの代表者らが集結

くまりばの活用や企業誘致へ
IT関連企業と地方創生の推進の包括協定

人吉市と株式会社ウェイビーは、地方創生の推進にかかる包括協定を平成30年12月21日に市役所カルチャーパレス仮本庁舎で締結しました。松岡市長と伊藤健太代表取締役社長が協定書に調印。伊藤代表は、「地域の若い人を集め、力を合わせてやっていく」とあいさつしました。

今後は「くまりば」に設置するサテライトオフィスの施設整備の助言やＩＴ企業の誘致、地元企業のＩＴ化支援や起業創業支援、移住定住支援などを連携しながら進めていきます。

協定書に署名をする松岡市長と伊藤代表（右）

企業の悩み解決を支援します！
人吉しごとサポートセンターオープン

中小企業や起業家を支援する人吉しごとサポートセンター「Ｈｉｔ・Ｂｉｚ（ヒット・ビズ）」が平成30年12月17日、くまりば内にオープンしました。

開所式には松岡市長など関係者約20人が出席し、テープカットで開所を祝いました。式後は、早速地元事業者の相談に対応。松山真一（しんいち）センター長は「知恵を絞り、売り上げアップにつなげて事業者をサポートします」と意気込みを話していました。相談は1日5件で、開所時点の相談予約件数は１０８件。相談予約は☎32-8222まで。

テープカットで開所を祝う松岡市長ら

若者が起業について学ぶ
おひとよし起業プログラム合宿

起業したい若者を応援する「おひとよし起業プログラム」を平成30年12月22・23日の2日間、中小企業大学校人吉校で開催しました。

起業に興味を持つ高校生や大学生など10人が参加。初日は徳島大学の北岡和義（きたおかかずよし）教授からデザイン思考を活用した事業の作り方、翌日は株式会社ウェイビーの伊藤健太（けんた）代表取締役社長の講義で起業の知識や心構えを学びました。講師以外にも数人の起業家が指導者として加わり、ワークショップや食事を共にして1回目の合宿を終えました。

1回目の合宿最後にみんなで記念撮影。２月に２回目を開催する

工業団地残り１区画を売買
人吉市梢山工業団地売買協定締結式

本市と森松工業株式会社は土地売買と工場増設の契約を取り交わす協定締結式を平成30年11月13日に市役所カルチャーパレス仮本庁舎で行いました。

同社の人吉工場は、平成８年に梢山工業団地に立地。地元採用を率先して行い、市に貢献されています。同社は国内外に工場を持ち、ステンレス製貯水タンクの製造を主とする上水道事業など、さまざまな事業を展開。今回各地で震災が続き、今後想定される災害対策として十分な資材確保などを目的に隣接用地の取得を決められました。

協定書を交わした村井局長（左）、竹中常務（中央）、松岡市長

本で商店街ににぎわいを
小さな図書館オープン

人吉東九日町商店街振興組合は、子どもや親子が商店街へ気軽に足を運べるように、九日町商店街に「小さな図書館」を設置しました。小さな図書館は小さな箱に収めた本を無料で貸し出すもので、アメリカで始まり世界に広がっている運動です。

平成30年12月2日には九日町こども会の子どもたちが木箱の色塗りを行い、9日に同商店街の10カ所に設置。貸し借りは自由で、持ち帰って読むこともできます。不要になった本の提供も呼び掛けていて、提供する場合は☎22-2254まで。

小さな図書館のオープンを喜ぶ子どもたちと関係者

申告時に持ってくるもの

チェックして
ご確認を！

- [ ] マイナンバー関係書類

マイナンバーカード
（個人番号カード）

または

個人番号の確認書類
（通知カードまたは個人番号付の住民票）
＋
本人確認書類
（運転免許証や健康保険証など）

- [ ] 印鑑
- [ ] 本人の金融機関番号が分かるもの（還付申告の場合）
- [ ] 利用者識別番号（過去にe-Taxをしたことのある方など）

※ほかにも、申告をする方の所得によって必要なものが異なります。

事業所得（農業・営業など）がある方
- [ ] 収支内訳書
  ※必ず作成してください。様式は市税務課か国税庁のホームページにあります。
- [ ] 収入や必要経費などが確認できるもの

給与や年金がある方
- [ ] 源泉徴収票

個人年金や保険の満期金がある方
- [ ] 保険会社が発行した受取金額の証明書

社会保険控除を受ける方
- [ ] 年金保険料や国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料などを支払った領収書か納付証明書

生命保険料控除や地震保険料控除を受ける方
- [ ] 保険会社が発行した支払証明書

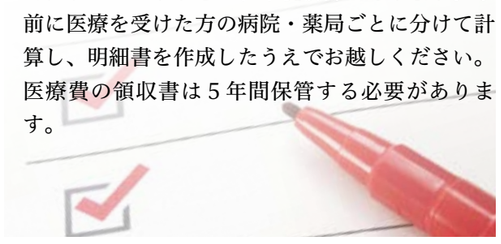
障害者控除を受ける方
- [ ] 障害者手帳など

医療費控除を受ける方（※１）
- [ ] 医療費控除の明細書

セルフメディケーション税制の適用を受ける方（※２）
- [ ] セルフメディケーション税制の明細書
- [ ] 平成30年中に健康の保持増進・疾病予防の取り組みを行ったことを明らかにする証明書（健康診断の結果通知表の写しなど）

※１と※２を同時に申告することはできません。どちらか一方を選択してください。

※１と※２の明細書の様式は国税庁ホームページでダウンロードするか、市税務課にあります。事前に医療を受けた方の病院・薬局ごとに分けて計算し、明細書を作成したうえでお越しください。医療費の領収書は５年間保管する必要があります。



固定資産税課税明細書について

農業や不動産の申告では、固定資産税が経費として認められる場合があります。昨年５月に納税通知書と一緒に送付した平成30年度固定資産税課税明細書（水色）をお持ちください。お持ちでない方は、市税務課で発行（有料）している名寄帳をお持ちください。

税務署で確定申告をする方へ

本市に納付した国民健康保険税や介護保険料などの年間の納付合計額を記載した納付証明書を、市納税課で無料発行しています。詳しくは市納税課（市役所西間別館）へお問い合わせください。

問合せ　市納税課納税係
（☎２２－２１１１　内線１１６２）

後期高齢者医療保険料
国民健康保険税
介護保険料
市県民税

平成 31 年度（平成 30 年分）

税の申告

問合せ　市税務課諸税係　（☎２２－２１１１ 内線１１７５・１１７６）

市県民税・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の申告の時期になりました。申告が必要な方は14ページの面接相談日程の対象町内の日にお越しください。申告会場は市役所西間別館敷地内プレハブです。
※申告について不明な点があれば、市税務課諸税係にお尋ねください。
　申告会場の混雑緩和のため昨年から会場での受付票の記入をお願いしています。申告者の皆さんも事前に関係書類の整理や帳簿の記帳、領収書の取りまとめなどの協力をお願いします。

申告期間は
２月18日（月）～
３月15日（金）です

平成31年度（平成30年分）申告フローチャート

◎ 税務署に所得税の確定申告を提出する方は、本市での申告は必要ありません。
◎ この表は、申告が必要かどうかを判断する目安です。

→ はい　→ いいえ

スタート
平成31年１月１日現在、人吉市に住んでいた → 人吉市への申告は必要ありません。１月1日にお住まいの市町村に確認してください。

平成30年1月～12月の収入状況

- 公的年金収入のみ
  - 収入額が400万円を超える → 確定申告が必要
  - 収入額が148万円（65歳未満は98万円）を超えている → 申告は不要
  - 扶養親族や医療費控除など追加する控除がある → 確定申告が必要
- 給与収入のみ
  - 次のどれかに当てはまる → 申告は不要
    - ・年末調整が済んでいない
    - ・年末調整の内容に変更がある
    - ・２カ所以上から給与の支払を受けている
    - ・医療費など追加する控除がある
    - ・新規に住宅借入金等特別控除を受ける
    - ・給与収入が２千万円を超える
- 給与か年金の収入があり、ほかに20万円を超える所得がある → 確定申告が必要
- 農業、営業、不動産、雑、一時所得などがあり、所得金額（収入－経費）が所得控除よりも多い → 確定申告が必要
- ・収入がない
  ・非課税収入のみ（遺族年金、障害年金、失業給付金など） → 市役所への申告が必要

帳簿などの記帳と保存が義務付けられています

所得税申告が必要であるかないかにかかわらず、営業や農業、不動産などの収入がある方は、帳簿などを記入、整理して７年間保存する必要があります。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

国税庁ホームページ　http://www.nta.go.jp

所得税の申告は、e-Tax が便利です

● 自宅からインターネットで申告ができます

税務署に行かなくても、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、自宅からインターネットを利用して提出できます。

● 添付書類の提出が省略できます

源泉徴収票などは、その記載内容を入力して送信することで書類の提出・提示を省略することができます（法定申告期限から５年間は税務署から書類の提出・提示を求められることがあります）。

● 24時間受付OK

確定申告期間中は、24時間e-Taxで提出が可能です。

※自宅などのパソコンから申告する場合は、マイナンバーカードとICカードリーダライタが必要です。ない場合は、本人確認書類を持って税務署でIDとパスワードの受け取りが必要です。

※詳しくはe-Taxホームページをご覧ください。

e-Taxに関する問合せ

人吉税務署（☎２３－２３１１※自動音声案内）

e-Taxホームページ

http://www.e-tax.nta.go.jp

よくある質問 ～申告Q＆A～

【Q１】平成30年中に収入がありませんでしたが、申告をしないとどうなりますか？

【A１】申告をしないと次のようなことが起こります。

- 所得証明書が発行できない。
- 国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険の給付､税（料）の軽減判定が正しくできない。
- 国民年金の免除申請ができない。
- 保育料が正しく算定できない。
- 幼稚園就園奨励費の減免額を決定することができない。
- 市営住宅の家賃が正しく算定できない。

市の各種行政・福祉サービスの申請、手続きには所得の状況を確認するものがあります。上記以外でも必要な場合がありますので、収入がない方も申告をお願いします。

【Q2】年の途中でほかの市町村に引っ越した場合の市県民税はどうなりますか？

【A2】1月１日現在の住所地に1年分を納めていただきます。

平成31年１月２日以降に人吉市外に引っ越したときも、平成30年中の所得を基に計算した１年分の市県民税を人吉市に納めることになります。

【Q3】亡くなった方の市県民税はどうなりますか？

【A3】市県民税は毎年１月１日現在で住所がある方に対し、その住所地の市町村が課税します。

前年中に亡くなった方には翌年の市県民税の納税義務が発生しません。また、１月１日に亡くなった方や１月１日現在住所がない方も同様です。しかし、１月２日以降に亡くなった方の市県民税（亡くなる前の年の所得に対する税金）は、相続人の方が納税していただくことになります。

申告受付と面接相談日程

期日	対象町内	受付時間
２月18日(月)	西間上町、蓑野町、東大塚町、西大塚町、鹿目町	午前８時30分～午後４時 ※午前中に受け付けをされた方でも、面接が午後になる場合があります。
２月19日(火)	大畑町、大畑麓町、矢岳町、大野町、田野町	
２月20日(水)	上新町、下新町、南願成寺町、土手町、灰久保町、新町、老神町、寺町、南町、田町、上原町、麓町、原城町、中城町、富ヶ尾町	
２月21日(木)	北泉田町、南泉田町、二日町、五日町、七日町、九日町、大工町、鍛冶屋町、紺屋町、上青井町、中青井町、下青井町	
２月22日(金)	赤池原町、赤池水無町、赤池水無町外園、蟹作町、浪床町	
２月25日(月)	上田代町、下田代町、上漆田町、下漆田町、東漆田町	
２月26日(火)	温泉町、中神全町内	
２月27日(水)	上原田全町内、井ノ口町	
２月28日(木)	下原田全町内	
３月１日(金)	合ノ原町、鶴田町、城本町、駒井田町	
３月４日(月)	上林町、中林町、下林町	
３月５日(火)	宝来町、上薩摩瀬町、下薩摩瀬町	
３月６日(水)	相良町、下城本町、上永野町、下永野町	
３月７日(木)	上戸越町、下戸越町、矢黒町	
３月８日(金)	古仏頂町、木地屋町、七地町	
３月11日(月)	西間下町	
３月12日(火)	東間上町、東間下町	
３月13日(水)	鬼木町	
３月14日(木)	瓦屋町	
３月15日(金)	北願成寺町	

※混雑解消のため、対象町内の申告日にお越しください。

申告会場

広報ひとよし

人吉市役所 ☎22－2111（代表）

住　　所　〒868-8601 人吉市下城本町1578番地1
開庁時間　午前8時30分～午後5時15分（木曜は～午後7時）
開 庁 日　月～金曜（祝日を除く）
ホームページ　https://www.city.hitoyoshi.lg.jp/

人吉市関連施設

カルチャーパレス	☎24－3311
スポーツパレス	☎22－1688
水道局	☎22－5497
保健センター	☎24－8420
石野公園	☎22－6700
人吉城歴史館	☎22－2324
鉄道ミュージアム	☎48－4200

人の動き

人吉市の住民基本台帳人口
平成30年11月末日現在
※（）は前月比

総数	32,684人（－3人）
男	15,074人（－5人）
女	17,610人（＋2人）
世帯数	15,594世帯（－10世帯）

お知らせ

うぉ～むはあと2月の案内

さざなみ☆うぉ～むはあとは、子育て中の親子が気軽に集って交流する場です。

1日㈮ 年齢別活動（1・2歳児）
6日㈬ 年齢別活動（0歳児）
13日㈬ ふれあいサロン
15日㈮ 給食体験（午前10時30分～）
20日㈬ 子育て講座「おひな様料理」、講師：人吉ヘルスメイト、場所：西瀬コミセン
※サークル活動、自由利用、保育相談は随時受け付けています。

開所時間 平日午前9時～午後5時
利用料 無料（材料代などを除く）
申込・問合せ さざなみ☆うぉ～むはあと（☎22-7177）、さざなみ保育園（☎22-5519）

湯るりんサロン2月の案内

「湯るりんサロン」は、介護予防や居場所づくりが目的のサロンで、月1回校区ごとに運動や口腔ケア、脳トレなどのメニューを実施しています。気軽に参加してください。

時間 午前10時～午後2時
場所 湯るりんセンター（市老人福祉センター　温泉町2456-1）
対象 市内に住むおおむね60歳以上の方
参加費 500円

6日㈬ 西校区
5日㈫ 中原校区
26日㈫ 東校区
20日㈬ 西瀬校区
19日㈫ 東間校区
13日㈬ 大野・矢岳地区
12日㈫ 大畑校区①
27日㈬ 大畑校区②
※マイクロバスで送迎します。時間や乗降場所など詳しくはお問い合わせください。
問合せ 湯るりんセンター（☎24-4967）

「おでかけ九ちゃん」へ遊びに来ませんか？

九ちゃんクラブ「ふれあい広場」があなたのまちへ出張します。子育て中の皆さん、気軽にお越しください。

期日 1月25日㈮
時間 午前10時30分～正午
場所 東間コミセン
テーマ 「お正月あそび」
対象 おおむね3歳未満の乳幼児とその保護者
定員 10組（先着順）
※1月22日㈫までに申し込んでください。
申込・問合せ ほっとステーション九ちゃんクラブ（☎32-9566）

下水道への接続工事は市指定工事店で

汚水を公共下水道に接続する工事や、すでに接続している設備の改造・増設などの工事は、市が指定した「人吉市下水道排水設備指定工事店」でなければ施工できません。

指定工事店では、工事や資金の融資あっせんなどの申請を含む全ての手続きを代行しています。指定工事店一覧は、市ホームページをご覧ください。

指定工事店は更新手続きを
指定工事店の更新受付は、1月21日㈪～25日㈮です。手続きは忘れずに。
問合せ 市下水道課業係

人吉市教育委員会定例会が傍聴できます

定例会を開催します。希望される場合は傍聴できます。
期日 1月25日㈮
時間 午前9時30分～
場所 人吉城歴史館研修室
問合せ 市教育総務課総務係

入札監視委員会定例会議を開催しました

市では平成30年11月28日に「第2回人吉市入札監視委員会定例会議」を開催しました。今回は平成30年4月1日～9月30日に契約した工事から5件を抽出し、その入札・契約手続きを審議しました。審議された工事は次のとおりです。

①上永野町配水管改良工事（その1）
②上永野町配水管改良工事（その2）
③東間小学校屋内運動場非構造部材耐震化工事
④村山公園法面改修工事
⑤下林南願成寺線道路補修工事（薩摩瀬町工区）

会議の概要は、市ホームページと市契約管財課窓口（市役所カルチャーパレス仮本庁舎2階）で閲覧できます。
問合せ 市契約管財課契約検査係

平成31・32年度市競争入札参加資格審査申請受付

市が発注する平成31・32年度の建設工事、測量・建設コンサルタント、物品・役務などの指名競争入札に参加を希望する業者は、入札参加資格審査申請書を市契約管財課（市役所カルチャーパレス仮本庁舎2階）にお持ちになるか郵送で提出してください。
受付期間 2月1日㈮～28日㈭（土・日曜、祝日を除く）
提出書類
【建設工事、測量・建設コンサル】
国土交通省統一様式ほか
【物品・役務】
市指定様式の申請書ほか（様式などは市ホームページからダウンロードできます）
※詳しくは市ホームページをご覧ください。
問合せ 市契約管財課契約検査係

平成30年12月改定『地方選挙早わかり』書籍案内

4月に執行予定の統一地方選挙の立候補予定者と運動員対象の解説本『地方選挙早わかり』が、インターネットで購入できます。詳しくはホームページをご覧の上、直接申し込んでください。
問合せ 市選挙管理委員会
書籍ホームページ http://www.senkyo-center.com
※「日本選挙センター 選挙早わかり」で検索。

愛の献血♥

◆1月23日㈬
【人吉警察署】
・午前10時～正午
【人吉医療センター】
・午後1時40分～4時
◆1月31日㈭
【トヨタカローラ人吉店】
・午前10時～午後0時30分
【球磨病院】
・午後2時～4時
※400ミリリットル献血だけです。
問合せ 市保健センター健康増進係

はたちの献血キャンペーン

始めよう献血 君の勇気が命を救う

毎年1月～2月は「はたちの献血」キャンペーンとして、成人式を迎える「はたち」の若者を中心に広く県民の皆さんに献血を呼び掛けています。冬季は、献血者が減り輸血用血液が不足しやすい季節です。献血に協力して、みんなで献血の輪を広げましょう！
問合せ 市保健センター健康増進係

人吉市空き家等対策計画（案）について市民の皆さんの意見を募集します

本市では、「空き家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空き家対策を総合的・計画的に推進するため、「人吉市空き家等対策計画」の策定作業を進めています。

このたび、市民や有識者などで組織する協議会などで協議を重ね、素案がまとまりました。計画策定に伴い、市民の皆さんからの意見を募集します。

公開する資料　人吉市空き家等対策計画（素案）
閲覧場所　市役所カルチャーパレス仮本庁舎1階ロビー・2階市自治振興課、西間別館、スポーツパレス別館、各校区コミセン、市ホームページ
募集期限　2月7日（木）
提出方法　住所、氏名、電話番号、意見を記入し、閲覧場所にある投函（とうかん）箱に投函するか、郵送・ファクス・電子メールで提出してください。
問合せ　市自治振興課空き家対策係
（〒868－8601　下城本町1578－1
☎22－2111内線2121・2122
FAX24－7869）
電子メール　jichishinkou@hitoyoshi.kumamoto.jp

知っていますか？
介護保険関係の所得控除

次の証明書などで確定申告・住民税申告をすると、所得控除の対象になります。認定書や確認書が必要な方（対象と思われる方）はお問い合わせください。

医療費控除

おむつ代

おむつ代は、一定の要件を満たす場合に医療費控除を受けることができます。申告するときは、医師が発行した「おむつ使用証明書」が必要です。

この医療費控除を受けるのが２年目以降の要介護認定者で、前年の状態が継続していると確認できる方は、市が交付する確認書で申告することができます。

介護サービス利用料

介護認定を受けている方が利用した在宅介護サービスや施設介護サービスの利用料の自己負担額は、医療費控除の対象となります。

サービスの種類によって自己負担額の半額が対象となる場合や対象外の場合があり、事業所や施設などが発行する領収書に、医療費控除の対象金額が記載されています。詳しくは各事業所にお尋ねください。

障害者控除

本人か扶養親族が障がい者の場合、申告すると障害者控除として所得税や住民税の所得控除を受けることができます。

身体障害者手帳などの交付を受けていない方でも、65歳以上の要介護認定者などで寝たきり度や認知症の状態が一定の基準に当てはまる場合は、市で認定書（障害者控除対象者認定書）を発行します。この認定の基準日は、原則申告の対象となる年の12月31日です。

※どの控除も、必ず税金が還付されたり安くなったりするとは限りません。

問合せ　市高齢者支援課介護保険係
（☎２２－２１１１　内線１２３８）

図書館は臨時休館します

蔵書点検作業のため、市図書館は臨時休館します（休館前日まで貸し出します）。ご理解とご協力をお願いします。

臨時休館期間　１月21日㈪～31日㈭
※返却は返却ボックスで受け付けます。

問合せ　市図書館

人吉球磨広域行政組合
平成31・32年度指名願定期受付

人吉球磨広域行政組合が発注する平成31・32年度の建設工事、測量・建設コンサルタント、物品調達など指名願を受け付けます。

受付期間　２月１日㈮～28日㈭（消印有効。郵送だけの受け付け）
※詳しくはホームページをご覧ください。

問合せ　人吉球磨広域行政組合総務課契約係（☎23－3080）

ホームページ　http://www.hitoyoshikuma.com/

募集

障がいがある方対象 職業訓練生募集

対象者　身体障がい、精神障がい、知的障がい、発達障がい、高次機能障がい、難病などがある方（障害者手帳の有無は問いません）

定員　機械ＣＡＤ科・プログラム設計科・商業デザイン科・ＯＡ事務科・建築設計科・総合実務科（知的障がいがある方対象）：各20人、流通ビジネス科：25人、流通ビジネス科音声パソコンコース（視覚障がいがある方対象）：５人

訓練期間　１年間：平成31年４月11日～平成32年３月16日、２年間：平成31年４月11日～平成33年３月中旬

試験日　２月５日㈫～７日㈭

申込期限　１月24日㈭

申込・問合せ　福岡障害者職業能力開発校（☎０９３－７４１－５４３１）

市内小・中学校の非常勤職員を募集します
（学校事務補助、学校用務）

採用予定人員　学校事務補助：２人程度
学校用務：３人程度

業務内容

学校事務補助
①給食事務補助などの給食運営に関する業務
②学校事務補助などの学校運営に関する業務
③司書補助などの図書室運営に関する業務

学校用務
①学校施設・設備の点検や営繕に関する業務
②連絡事務
③そのほか緊急を要する業務

勤務場所　市内の小中学校
勤務形態　月17日以内（勤務時間は週29時間以内）
社会保険など　健康保険・厚生年金保険・雇用保険に加入します。

雇用期間　４月１日～平成32年３月31日（１年間）
試験方法　人物試験（面接）
試験日時　２月３日（日）午前９時～
※集合時刻は受験者に通知します。
試験会場　市役所カルチャーパレス仮本庁舎３階総務文教委員会室
受験資格　昭和29年４月２日～平成13年４月１日生まれの方で、自動車運転免許をお持ちの方
提出書類　履歴書１部（上半身の写真を貼り付け）、作文（テーマについて400字以内）
受付期限　１月25日（金）※土・日曜を除く
申込・問合せ　市教育総務課総務係
（☎２２－２１１１内線５２１１）

催し

第65回文化財防火デー

毎年１月26日は「文化財防火デー」です。日本遺産の認定を受けた人吉球磨地域には、日本の宝である貴重な文化財が数多く残っています。この貴重な文化財の防火防災意識と愛護意識を高めることを目的に、消火訓練を開催します。地域の宝を守っていくためにも皆さんのご参加をお待ちしています。
※当日は消火訓練でサイレンが鳴ります。

内容　消火訓練・消火器取り扱い訓練など
期日　１月26日㈯
時間　午前10時～11時
場所　願成寺（願成寺町）
問合せ　市歴史文化課歴史文化係

人吉の偉人に学ぶ会 設立記念シンポジウム

郷土の先人・偉人への思いを一つにして、その存在を地域の子どもたちなど住民に周知し、郷土人の励みとなり未来につながる会として設立した「人吉の偉人に学ぶ会」の記念シンポジウムが開催されます。

テーマ　「知っとんね、こぎゃん人、あぎゃん人」

登壇者　川上修治さん（川上哲治さんのおい）ほか
期日　１月26日㈯
時間　午後２時～４時
場所　肥後銀行人吉支店３階ホール（九日町）
入場料　無料
※シンポジウム終了後、午後６時から交流会（石庭・矢黒町）が予定されています。
問合せ　人吉の偉人に学ぶ会事務局　岡本光雄（みつお）さん（☎０９０－３４１５－２５１７）

カルチャーパレス施設管理業務・西間別館守衛業務の非常勤職員募集

採用予定人数　カルチャーパレス施設管理業務：１人
西間別館守衛業務：２人
勤務形態　月17日以内（勤務時間は週29時間以内）
雇用期間　４月１日～平成32年３月31日（１年間）
受験資格　カルチャーパレス施設管理業務：昭和37年４月２日以降に生まれた方
西間別館守衛業務：昭和33年４月２日以降に生まれた方
申込方法　ハローワークで求人登録後、履歴書と紹介状を市契約管財課（市役所カルチャーパレス仮本庁舎１階）に直接お持ちください。
申込期間　２月１日（金）～15日（金）
申込・問合せ　市契約管財課（☎２４－３３１１）

「人吉市議会報告会・意見交換会」を開催します

市民の皆さんに日頃の議会の活動を知ってもらうために「人吉市議会報告会および意見交換会」を開催します。誰でも自由に参加できますので、気軽にお越しください。

期日 2月2日（土） **時間** 午後2時～

場所 市総合福祉センター（西間下町41－1）

問合せ 市議会事務局（☎22－2111内線3313）

▶昨年の様子

くまもと若者×しごとマッチングフェスタ

県労働局では、求職中の若者やその家族、支援者を対象にした働き方説明会と相談会を開催します。

内容 県南企業10数社の企業説明会、ハローワークとやつしろサポートステーションによる相談会

対象 おおむね40歳未満の求職中の方やその家族、支援者など

期日 1月27日(日)

時間 午後1時～4時30分

場所 やつしろハーモニーホール（八代市新町5番20号）

参加費 無料

問合せ くまもと若者×しごとマッチングフェスタ運営事務局（学校法人松本学園CSCキャリア支援センター内 ☎0968-72-2375）

不登校や発達障がいなどの子ども・若者を支援する講演会

県子ども若者支援地域協議会では、不登校や引きこもり、発達障がいなどの子どもや若者に寄り添うための講演会を開催します。

内容 講演会：演題「地域の中で共に～課題を持った子どもらの居場所づくり～」、講師：認定NPO法人とら太の会 理事長 山下順子さん、子ども・若者支援事業紹介、支援者との交流会

期日 2月3日(日)

時間 午後1時～（受け付けは午後0時30分～）

場所 市総合福祉センター（西間下町41-1）

参加費 無料

申込方法 事前に電話で申し込んでください。

申込期限 1月31日(木)

申込・問合せ 熊本県子ども・若者総合相談センター（☎096-387-7000）

講座

「ファミリー講座」で子育て力アップ！

子育て中の家族のための講座です。ぜひご参加ください。

テーマ 怒鳴らない子育て練習法

講師 田中 三智代（みちよ）さん

期日 1月20日(日)

時間 午前10時～正午

場所 ほっとステーション九ちゃんクラブ（九日町16番）

対象者 0～5歳児の乳幼児がいる家族

定員 10組程度（要予約）

申込・問合せ ほっとステーション九ちゃんクラブ（☎32-9566）

農業のビジネス化推進研修

内容 「稼げる農業」を実現するため、経営力強化と生産性向上に必要な「農業経営」を学びます。

期日 2月4日(月)・5日(火)

場所 中小企業大学校人吉校（鬼木町1769-1）

対象 農業法人で働いている方、農業者（後継者、新規就農者含む）、農業への参入を考えている企業の方など

定員 35人（先着順）

受講料 2万2千円

申込方法 中小企業大学校人吉校にある申込書で申し込んでください。同校ホームページからも申し込みできます。

※詳しくはお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。

※人吉商工会議所人材育成事業補助金が利用できます。

申込・問合せ 中小企業大学校人吉校（☎23-6800）

ホームページ http://www.smrj.go.jp/institute/hitoyoshi/index.html

小規模事業者セミナー

中小企業大学校人吉校では、中小企業・小規模事業者などを対象にした無料セミナーを開催します。

テーマ プレミアム地域創生の実現に向けて～「観光」と「食」から地域を元気に～

内容 地域創生のプレミアム戦略について、九州の主要産業である観光と農林水産業を含む食を中心に考えます。

期日 1月28日(月)

時間 午後2時20分～

場所 中小企業大学校人吉校（鬼木町1769-1）

対象 小規模事業者・中小企業の経営者、経営幹部、管理者など誰でも

受講料 無料

申込方法 中小企業大学校人吉校にある申込書で申し込んでください。

※詳しくはお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。

申込・問合せ 中小企業大学校人吉校（☎23-6800）

ホームページ http://www.smrj.go.jp/institute/hitoyoshi/index.html

こんにちは！ 人吉市地域おこし協力隊です

このコーナーでは、平成30年度から活動を開始した「人吉市地域おこし協力隊」隊員の日々の活動をお届けしていきます。

新年明けましておめでとうございます。地域おこし協力隊の久保です。

昨年は多くのお客さまに「くまりば」をご利用いただき、誠にありがとうございました。これからも多くの方に愛される施設づくりを目指します。ことしも「くまりば」をご利用ください。

そんな「くまりば」では、専用のフェイスブックページを運用しています。スタッフが毎日の出来事や施設内の案内、イベント情報を写真と共に投稿しています。大事な情報はピン止めして常にページの上部に表示していますので、すぐにチェックすることができます。ぜひご覧ください。皆さんの「いいね」をお待ちしています。

本年もどうぞよろしくお願いします。

◀フェイスブックページはQRコードからご覧ください。

人吉市地域おこし協力隊
隊員 久保（くぼ） 慧（さとし）

ごみ情報 問市環境課廃棄物対策係

● ごみ出し家計簿（平成30年11月分）

ごみ処理にかかった経費 3,702万4,143円

燃えるごみ	481ｔ780kg	（＋5.27％）
燃えないごみ	30ｔ850kg	（＋7.19％）
資源ごみ	53ｔ195kg	（－28.00％）

※（）は前年度比

市民一世帯当たりのごみの量 36kg

※「ごみ出しルール読本」が必要な方は市環境課へ！

2月の乳幼児健診

市保健センター母子保健係

健診	対象者	日程
3歳6カ月	平成27年8月生	5日(火)
7～8カ月	平成30年6月生	12日(火)
1歳8カ月	平成29年5月生	19日(火)

受付時間 3歳6カ月＝午後0時30分～1時
7～8カ月＝午後1時～1時15分
1歳8カ月＝午後0時45分～1時10分

※母子健康手帳、バスタオル、健やか親子21アンケート、3歳6カ月児は尿もお持ちください。

1月の納税

納期限 1月31日(木)

市・県民税（第4期）
国民健康保険税（第7期）
介護保険料（第7期）
後期高齢者医療保険料（第7期）

【納付方法】

市指定金融機関、市収納代理金融機関、コンビニエンスストア（バーコード印字のみ使用可）で納付してください。

納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。納税通知書・通帳・通帳印を持って金融機関、郵便局でどうぞ。

祝日などのごみ収集

2/11(月) ○ 月曜日が収集日の地区のみ

クリーンプラザへの持ち込みはできません。

問合せ 市環境課廃棄物対策係（☎22－2111内線2712）

わが家の愛（アイ）ドル

3歳までの子どもの写真募集中！
応募・問合せ　〒868-8601
人吉市下城本町1578番地1
市企画課広報担当
（☎22-2111 内線2222）
電子メール　kikaku@hitoyoshi.kumamoto.jp
※右のQRコードを読み取ると応募フォームから申し込みができます。
連絡先を忘れずに

有瀬（ありせ） 香菜（かな）ちゃん
2歳（下戸越町）
平成28年4月14日生
英憲パパ・愛ママ
乗り物大好き。元気いっぱい!!

下川（しもかわ） ゆりやちゃん
8カ月（下原田町瓜生田）
平成30年5月12日生
哲史パパ・めぐみママ
パパの故郷に帰って来ました。かわいく元気にね！

尾方（おがた） 昴心（こうしん）ちゃん
2歳（浪床町）
平成28年2月22日生
英介パパ・さゆりママ
お姉ちゃん、お兄ちゃん、いつも遊んでくれてありがとう！

読者プレゼント

「蔵元屋」の球磨焼酎「The 人吉」3年＆7年セット

「人吉温泉物産館 蔵元屋」が贈る人吉生まれの新しい米焼酎ブランド「The 人吉」。米焼酎をオーク樽で3年熟成させた原酒（720ml）と全麹仕込みの7年古酒（720ml）をセットにしてお1人様にプレゼント。
■問合せ　人吉温泉物産館 蔵元屋
（上青井町120－4　☎24－0122）

次ページの「みなさんからのおたより」に投稿いただいた方の中から抽選で、人吉市のふるさと納税返礼品にご協力いただいている事業所から商品をプレゼントします。

人吉市ではふるさと納税の返礼品を多数そろえています。市外に住む家族や友人にぜひご紹介ください！　また、ふるさと納税の返礼品に出品いただける商品も募集しています。詳しくはお問い合わせください。
■問合せ　市企画課シティプロモーション推進室
（☎22－2111　内線2222）

ふるさと人吉応援メッセージ

ふるさと納税の寄付と共に寄せられたメッセージを抜粋して紹介します。

●人吉の文化、歴史、自然、そして人。全てに魅了されました。いつまでも「日本のふるさと」であってほしいです。（東京都）

●数々の歴史遺産の保存に役立てばと思い寄付します！（北海道）

●転勤族の友達がもう一度住みたいまちナンバーワンは人吉市と言っていました。ずっとそんなまちでありますように。（神奈川県）

●未来ある子どもたちのために意義ある活用をお願いします。（岡山県）

●毎年球磨川、川辺川での鮎釣りのために訪れています。いつまでも変わらない環境を保ってください。（東京都）

◎11月に寄せられた寄付
1851件
4550万6千円

読者のひろば

みなさんからのおたより

★12月3日、正午の市の時報チャイムが『故郷』から郷土の音楽家・犬童球渓（いんどうきゅうけい）さんの『旅愁』に変わりました。私はメロディーに合わせ声を出して歌うようにしています。変更するために尽力してくださった皆さまに感謝いたします。P.N吉ちゃんさん（下青井町）

●先月からお昼のチャイムを『旅愁』に変更しました。今後もチャイムを楽しみにしていただけるとうれしいです。

★観光客があまり通らない、二日町のケヤキが落葉のシーズンとなりました。見上げる葉っぱが散ってしまうまでは、かき集めて掃除をしている年配の方々のご苦労が分かります。毎日気持ち良く通れることに感謝でいっぱいです。やがて新年を迎えてじゅぐりっとバスに乗り継ぎ帰省する人たちの表情を思い浮かべながら、枝木になってもいつも歩く二日町通りは大好きです。P.N好葉さん（鶴田町）

●おたよりを頂いてから少し時間が経ったのでケヤキは枝木になってしまいましたが、これからも散策しながら季節をお楽しみください。

★夫婦2人でひとよし温泉春風マラソンにエントリーしました。地元の方々が作ってくださる料理の美味しさが忘れられず、2回目の参加です。

マラソン大会と人吉観光が今から楽しみです！P.Nももっしーさん（鹿児島県）

●鹿児島県からありがとうございます。今回も精一杯おもてなしいたします。体調万全で人吉にお越しくださいね。お待ちしています！

★図書館をよく利用していて新聞を必ず見ます。残念なのは夕方行くと新聞がくしゃくしゃになっていることです。図書館も切り抜きや書き込みはしないでください、と提示して注意を呼び掛けています。雑に読まれた新聞を保管するのも大変と思います。

提案ですが、市役所でも各紙の新聞を取っていると思います。そこでこれらの新聞を図書館に提供して保存するようにしたらどうでしょうか。P.Nのっぽさん（北泉田町）

●提案ありがとうございます。熊日新聞と人吉新聞を長期保存していますが、別課のきれいな新聞を保存していますので安心ください。皆さんも図書館の本や新聞は丁寧な取り扱いをお願いします。

広報ひとよしを読んだ感想や人吉への思い、身近な出来事などを書いてお送りください。抽選で右記のプレゼントが当たります。1月25日㈮必着。当選者には賞品を送ります。

宛先　〒868-8601　人吉市下城本町1578番地1　市企画課広報担当
電子メール　kikaku@hitoyoshi.kumamoto.jp
※住所、氏名（ペンネーム）、年齢、性別、電話番号を記入してください。

※下のQRコードを読み取ると応募フォームから申し込みができます。

市政に対する意見や要望などは、各窓口にお寄せいただくか庁舎内に設置している「ひらめき箱」や電子メールなどを利用してください。

ひらめき箱の設置場所
◎市役所カルチャーパレス仮本庁舎1階ロビー
◎市役所西間別館正面入口
※月2回開封しています。

電子メール　info@hitoyoshi.kumamoto.jo
※市ホームページからも電子メールを利用できます。

意見の回答は、市の掲示板や市ホームページで公表します。特定の個人を誹謗（ひぼう）中傷するものなど回答できない場合もあります。

■編集後記■

新年明けましておめでとうございます。すてきなお正月を過ごされましたか？ことしも広報ひとよしをよろしくお願いします♪

今回の特集で、上永野町のふれあいサロン「よんなっせ」に取材に行きました。突然の取材にも関わらず、多くの方にご協力いただき笑顔と元気をいただきました。皆さまに感謝！いつまでもお元気で！（渡邊）

年末にぎっくり腰を発症しました。過去に何度か経験しましたが、今回は時期が悪い！仕事に影響が出るし、消防団活動や新年の準備が控えていたため長引くのだけは避けたい。

日常の不摂生や運動不足を後悔しながら痛みと相談し乗り切った年明けでした。健康が基本であると改めて痛感。ことしは運動の優先順位を上げていきます。（山本）

２月の休日在宅医・当番薬局

受付時間：午前９時～午後５時

日		医療機関名	電話番号	薬局名	電話番号
3	㈰	万江病院	２２－２３５７	さくら調剤薬局瓦屋店	２２－１６７７
		平井整形外科リハビリテーションクリニック	２４－８２１３	エスエス堂城本店	２２－０３３７
		やまむら医院小児科	４５－０００５	エスエス堂きりん本町薬局	４５－６３３０
10	㈰	光永医院	２２－２３６６	エスエス堂瓦屋店	２２－６５５０
		愛甲産婦人科	２２－４０２０	まえだ薬局	２３－２９８７
		増田クリニック小児科	２２－３５７０	五日町薬局	２３－６２２８
11	㈪	堤病院付属九日町診療所	２２－２２５１	さくら調剤薬局九日町店	２２－２１６２
		みなみ眼科	２２－６８２０		
		堤病院付属九日町診療所小児科	２２－２２５１		
17	㈰	みのだ内科循環器科	２８－３１１１	さくら調剤薬局西間店	２２－８８５０
		三浦整形外科医院	２２－３４０１	ファーコス薬局多良木いちご	４２－６８８８
		公立多良木病院小児科	４２－２５６０	山口薬局	４２－２１２３
24	㈰	外山内科	２２－２００３	にのまち薬局	２３－６９３３
		吉村皮ふ科医院	２２－７５５５	ミユキ薬局インター店	２２－７４７２
		人吉医療センター小児科	２２－２１９１	さくら調剤薬局医療センター前店	３２－９６５７
救急病院		外山胃腸病院	２２－３２２１	年中無休 清風はなみずき薬局	２８－３７３９
		球磨病院	２２－３１２１		

※変更になることがあります。当日ご確認ください。

行事カレンダー

1月			2月		
15	㈫	広報配布	1	㈮	広報配布、「人吉球磨は、ひなまつり」スタート（～３月24日）
16	㈬				
17	㈭		2	㈯	人吉市議会報告会・意見交換会（市総合福祉センター）
18	㈮				
19	㈯		3	㈰	
20	㈰		4	㈪	
21	㈪	市図書館臨時休館（～31日）	5	㈫	
22	㈫		6	㈬	
23	㈬	献血（人吉警察署、人吉医療センター）	7	㈭	
24	㈭		8	㈮	
25	㈮	市教育委員会定例会（人吉城歴史館）	9	㈯	
26	㈯	第65回文化財防火デー消火訓練（願成寺）、人吉の偉人に学ぶ会設立記念シンポジウム（肥後銀行人吉支店３階）	10	㈰	
			11	㈪	建国記念の日
			12	㈫	
27	㈰		13	㈬	
28	㈪		14	㈭	
29	㈫		15	㈮	
30	㈬		16	㈯	人吉ふれあい100円商店街（中心市街地）
31	㈭	献血（トヨタカローラ人吉店、球磨病院）	17	㈰	第16回ひとよし温泉春風マラソン
			18	㈪	

※CP：カルチャーパレス、SP：スポーツパレス

各種相談ガイド

無料法律相談（予約制）

予約時に、氏名・住所・電話番号・相談内容を確認します。場合によっては相談を受けられないことがあります。

日時：２月５日㈫　午前10時～午後３時
　　２月19日㈫　午前10時～午後３時
場所：市消費生活センター
問合せ：市消費生活センター（☎22－2111　内線1215・1216）

暮らし安心法律相談（予約制）

生活上の法律に関する相談に、司法書士会が協力します。

日時：２月７日㈭　午後１時30分～４時
場所：市総合福祉センター
問合せ：市社会福祉協議会（☎24－9192）

暮らしのなんでも相談（行政相談）

行政窓口の対応など行政に対する苦情や意見、要望、暮らしに関するお悩みなどの相談に応じます。

日時：２月26日㈫　午前10時～正午
場所：中原コミセン
問合せ：市消費生活センター（☎22－2111　内線1215・1216）

心配ごと・無料法律相談（予約優先）

借金問題や就労相談など、日常生活に関わるさまざまな心配ごとの相談に応じます。

日時：２月15日㈮　午後１時～４時
場所：水上村保健センター
問合せ：水上村総務課（☎44－0311）

介護者家族会

介護する人同士で、日頃の悩みや不安などを語り合います。

日時：２月６日㈬　午後１時～３時
場所：市保健センター
問合せ：市高齢者支援課元気・長生き係
　　（☎22－2111　内線1234）

こころの健康相談（予約制）

こころの健康についてご相談ください。

日時・場所：２月14日㈭　午後２時～３時、人吉保健所
　　２月22日㈮　午後２時～３時、人吉保健所
問合せ：人吉保健所保健予防課（☎22－3107）

２月の八代年金事務所年金出張相談（予約制）

年金に関する相談に応じます。八代年金事務所でも年金相談を受け付けています（予約制）。

日時：毎週月曜　午前９時～午後５時（11日を除く）
場所：東西コミセン
予約先：八代年金事務所（☎0965－35－6123）
問合せ：市保険年金課国保年金係（☎22－2111　内線1222）

■ 暮らしのお困りごとについて解決のお手伝いをします。相談は無料で秘密は固く守られます。何でもご相談ください。
問合せ　市消費生活センター（☎22－2111　内線1215・1216）

ひとよしの情報発信

人吉市ホームページ

ふるさと納税、観光、妊娠出産や子育て、福祉介護情報など、市民の皆さんに必要な行政情報をたくさん掲載しています。

人よしライフ（人吉市移住定住サイト）

人吉市への移住・定住を考えている人に役立つ、人吉の観光・産業や支援制度、求人情報などを紹介しています。

人吉市公式インスタグラム

人吉市の公式インスタグラム。人吉の見どころ、イベント、景色など、インスタ映えするものを紹介します。

人吉市公式フェイスブック（日本のふるさとひとよし）

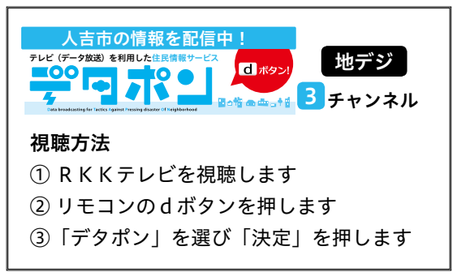
日本のふるさとひとよし 人吉市公式 Facebook

人吉の旬なイベント情報を載せています。

人吉市公式フェイスブック（人吉市役所）

人吉市役所 人吉市公式 Facebook

市からの最新情報を載せています。



広報ひとよし 平成31年1月15日号 第1113号

市民健診の申し込みが始まります

申込書を郵送します

１月下旬に、市民健診の申込書を世帯ごとに郵送します（国民健康保険加入者で40歳代の方は別封筒で案内）。必要事項を記入し、右記の方法で申し込んでください。

提出方法

◎返信用封筒に入れ郵便ポストに投函（とうかん）

◎市保健センターに直接提出

※申込書は、健診を受けない方も「申し込まない」にチェックを入れて全員提出してください。

特定健診対象者全員に受診票を送付

特定健診とは、医療保険に加入している40～74歳の方を対象にした健診で、体全体の健康状態をチェックするものです。

対象者の方全員に受診票を送付します（職場で受診する方や自費で受診する方を除く）。

治療中の病気の検査とは目的が違うので、同じ血液検査でも検査項目が異なることがあります。治療中の方も受診しましょう。

歯周疾患検診・骨粗しょう症検診・後期高齢者歯科口腔健診

対象者の方全員に受診票を送付します。この機会にぜひ検診を受けましょう。

職場健診を受ける方へ

申込書には、対象者ごとに受診可能な健診項目を記載しています。職場で受ける健診項目を必ず確認して、希望の健診項目を選んで提出してください。

無料クーポンでの婦人科検診

対象者には５月下旬に案内を郵送します。

◎子宮頸（けい）がん検診対象者

平成10年４月２日～平成11年４月１日生まれの方

◎マンモグラフィー検診対象者

昭和53年４月２日～昭和54年４月１日生まれの方

マンモグラフィー検診は乳房超音波検診に変更可能

マンモグラフィー検診禁忌の方（妊娠中・授乳中の方、豊胸手術をしている方、胸部にペースメーカーやシャント、ポートなどの医療機器を挿入している方）や医師の判断でマンモグラフィー検診ができない方は、乳房超音波検診への変更が可能です。

※検診車での乳房超音波検診は、市保健センターだけで実施します。

年齢	市民健診の実施月		
	病院・医院	検診車（保健センターまたは各コミセンで実施）	
		婦人科検診以外	婦人科検診
19～74歳	4～8月	4～5月	11月
75歳以上	9～12月	11月	

申し込み期限　２月15日（金）

申込書が必要な方は市保健センターへ！

昨年度の調査で「今後市民健診申込書を必要としない」と回答した方には、申込書を送付していません。

申込書が必要な方は、市保健センターへ連絡してください。

問合せ　市保健センター 健康増進係（☎２４－８０１０）

編集・発行　人吉市役所企画課

〒868-8601　熊本県人吉市下城本町1578番地1
https://www.city.hitoyoshi.lg.jp/　info@hitoyoshi.kumamoto.jp
☎（0966）22-2111　FAX（0966）24-7869